

CHIBAちば

# 千葉県の県土整備

2010

館山港多目的棧橋



会期：2010年 9月25日-10月 5日

会期：2010年10月23日-10月25日



ちば国体  
+  
ちば県大会  
千葉大会

2010<sup>+</sup>

千葉県県土整備部

# 目 次

県土整備部の施策方針	1
県土整備部予算の概要	2
第1 道路	3
第2 河川	24
第3 海岸	35
第4 砂防	39
第5 港湾	44
第6 都市計画	52
第7 公園	63
第8 下水道	70
第9 市街地の整備、開発	74
第10 建築	80
第11 住宅	86
第12 景観・まちづくり	90
第13 建設・不動産業	93
第14 技術管理	100
第15 用地	101
第16 営繕・施設改修	104
第17 災害復旧	106
第18 資料	
1 県土整備部機構図	107
2 県土整備部出先機関（主要業務、所管区域、所在地）	108
3 県土整備部職員現員表	109
4 県土整備部組織の変遷	110
5 平成21年度主要日誌	113
6 社会資本整備のあゆみ	114

本書（第1 道路～第17 災害復旧まで）は、平成21年度の  
県土整備部の事業実績を中心に各種施策への取組の状況を記載し  
ています。

# 県土整備部の施策方針

## 平成22年度 主要施策概要

県民の「暮らし満足度日本一」を基本理念とした千葉県総合計画「輝け！ちば元気プラン」に基づき、「千葉県が持つ宝・ポテンシャルの活用」、「総合的な取組」などの視点に立って、「安全で豊かな暮らしの実現」と「経済の活性化と交流基盤の強化」の2つの基本目標の下に、県土整備の施策を展開しています。

基本目標	政策分野	施策項目	主な取組
安全で豊かな暮らしの実現	安全で安心して暮らせる社会づくり	災害に強い県づくりの推進	災害に強い社会資本整備 建築物・宅地の地震対策の推進 県有建築物の耐震化の推進
		交通安全県ちばの確立	交通安全環境の整備
	みんなで守り育てる環境づくり	地球温暖化対策の推進	森林などによる二酸化炭素吸収源の確保
		資源循環型社会の構築	再資源化に向けた県の取組の推進
		豊かな自然環境と良好な大気・水環境の保全	良好な水環境・地質環境の保全 三番瀬の再生
	経済の活性化と交流基盤の強化	千葉の輝く魅力づくり	千葉の飛躍拠点である成田国際空港の機能拡充
東京湾アクアラインによるポテンシャルの開花			アクアライン着岸地における拠点地域の整備促進 アクアライン関連道路網の整備推進
活力ある交流拠点都市・基盤づくり		交流拠点都市の形成	成田国際空港都市づくり 柏・流山地域における大学と地域が連携したまちづくり 新たな産業と文化の発信拠点としての幕張新都心の整備
		交流基盤の強化	広域間交流を支える道路の整備 地域間交流を支える道路の整備 港湾の整備・振興
		県土の基盤の充実	市街地における円滑な交通環境の推進 既存施設の維持管理と長寿命化 社会資本の有効活用 区画整理・再開発による市街地の整備
		人にやさしく美しいまちづくりの推進	時代の変化に対応したまちづくりの推進 だれもが安心して快適に暮らせるまちづくり 環境に配慮した道づくり 豊かな河川環境の整備と保全 県立都市公園の整備と都市の緑の保全・創出 良好な景観形成の推進 下水道整備の推進及び公共下水道の着手に向けた支援 豊かな住生活の実現

# 県土整備部予算の概要

## 平成22年度 県土整備部予算の概要

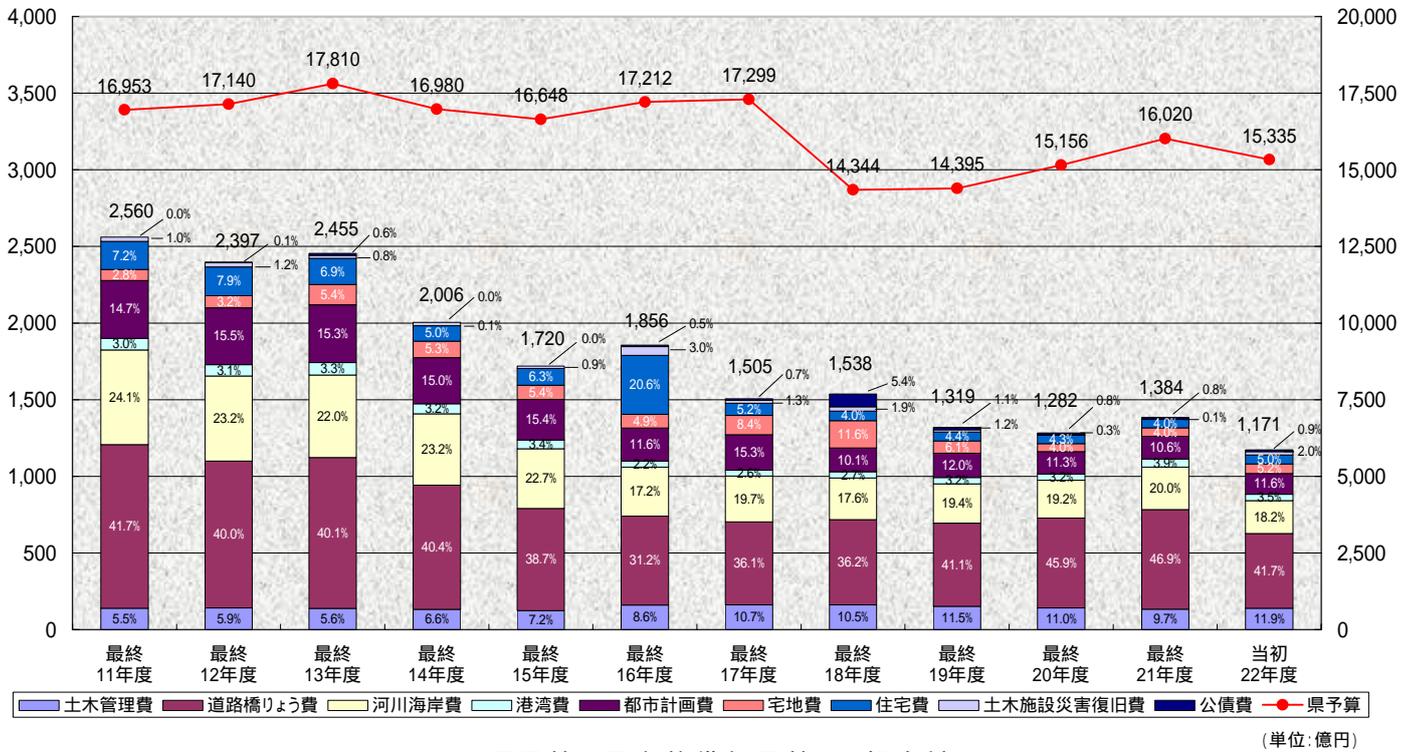
平成22年度の県土整備関係予算は、一般会計で総額約1,171億円となり、前年度に比べ金額では約257億円、率にして18.0%の減となっています。

これは、平成21年度において、国の補正予算に係る追加経済対策等の経費が、6月補正予算において計上されたことによるものです。

これを、県予算全体からみると県土整備関係予算の占める割合は7.6%となっています。

県予算に対する県土整備部予算の割合（一般会計）  
（単位：千円）

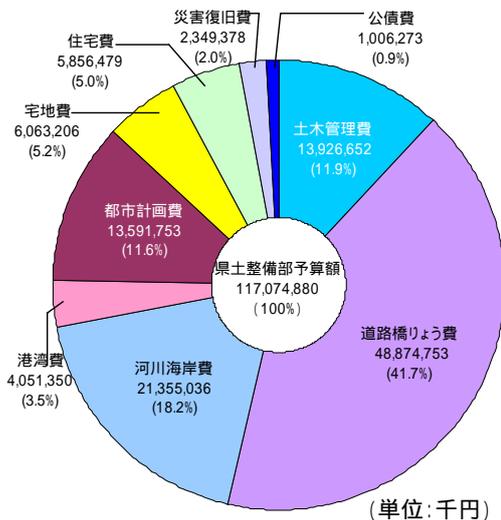
区分	県予算総額	県土整備部予算	比率
予算額(A)	1,533,483,318	117,074,880	7.6%
前年度当初(B)	1,541,524,021	142,753,234	9.3%
前年度最終(C)	1,601,977,055	138,368,742	8.6%
(A)/(B)	0.995	0.820	-
(A)/(C)	0.957	0.846	-



県予算と県土整備部予算（一般会計）

15年度までの数値は、県土整備部の組織に置き換えて算出しています。

事業別構成（一般会計）



性質別構成（一般会計）

